

広報真庭 3

2015 第119号

主な記事

- 25年後への道しるべ P02～
- 市政トピックス P08～
- お知らせワイド版 P10～
- 真庭が好きっ読者の広場 P20～
- ぐるっと真庭まちの話題 P26～

真庭市制施行10周年 真庭市の新たな船出!
3月22日 記念式典開催!
(10ページに関連記事)



まにぞうで 10周年盛り上げよう!

真庭市制施行10周年を盛り上げるために誕生した10周年版のまにぞう。デザインは市内の小中学生から募集し、420点の応募をいただきました。2月15日、原画として採用された最優秀賞の福島未麗さんと優秀賞の3人に太田市長から賞状が渡されました。

写真左から：太田市長、福島未麗さん(落合中2年)、山岡結香さん(同1年)、山谷菜月さん(勝山小6年)、清友お倫さん(八束小4年)、まにぞう





総合計画策定
ものがたり会議



総合計画策定シンポジウム

平成26年6月22日、勝山文化センターで総合計画策定シンポジウムを開催。有識者を招き、真庭ライフスタイルの実現など、市が目指すべき将来像についてディスカッションを行いました。約630人が参加し、耳を傾けました。



市民意見の収集・原案作成

行政

諮問



総合計画
審議会

—第2次真庭市総合計画策定—

25年後への道しるべ

まちづくりの基本的な考え方をまとめ
計画的に進めるための「道しるべ」になる総合計画。
人口・財政規模が縮小していくといった将来を直視し
厳しい社会情勢に対応していくため
真庭市では第2次計画の始期を1年早め
今年度、市民の皆さんと計画策定に取り組みました。
平成27年度からスタートする「第2次真庭市総合計画」
その概略について紹介します。





「自分のまちを変えたい」「全国に誇れる真庭にしたい」といった思いを持った意欲あるメンバーが60人以上集まり、ワークショップ形式で議論をしました。会議は7回の市民会議と1回の高校生会議の合計8回開催。その回ごとにテーマを絞って意見を出し合い、全ての思いを『山中八策』と名付けた提言書にまとめました。幕末に坂本龍馬が京都に向かう船の中で思いを描いた『船中八策』にならったもの。山間のまちで市民が8回集まり、その思いを未来に咲かせたいと願って付けられました。



議決

平成27年1月第1回
真庭市議会臨時会

提言

パブリック
コメント

市民
アンケート

平成26年7月～8月にかけてアンケートを実施。真庭市に住み続ける理由や今後のまちづくりに期待することなどについて、約1,000人からご意見をいただきました。

市議会へ上程

答申



総合計画審議会では、7回にわたって計画内容について審議。平成26年12月19日、大月隆行会長と大石清子副会長が、太田市長に意見書を添えて答申しました。



総合政策部総合政策課
石田明義 主幹

総合計画策定の経過について、計画策定を担当する総合政策課の石田明義主幹に聞きました。

策定に当たっては、いかに多くの意見を盛り込むかというところが焦点になりました。市政懇談会や各地で開く地域の市長室、アンケートなどで多くの意見をいただきましたが、今回新たな手法として取り入れたのが「ものがたり会議」です。誰もが気軽に将来を語るができるようにと開いたのですが、結果として

熱気溢れる議論の場となりました。老若男女問わず加いただいたのですが、とりわけ、高校生の参加が自由で活発なムードを生んだのではと考えています。

また、機運を高めるために開いたシンポジウムにも、630人という大勢の参加をいただきました。専門家のディスカッションには、私たちも刺激を受けました。こうして地域の声に加えながら原案を作成。その中身を、総合計画審議会ですべてに審議していただきました。そして、今年1月に市議会の承認をいただき、第2次真庭市総合計画が完成しました。

総合計画のスタートは4月から。真庭市では、地方創生をキーワードとする国の方針にいち早く対応し、市の総合戦略をまとめます。これが具体的に実施していく中身になる訳ですが、ここでも皆さんの参加をいただきたいながら、良いものを作っていきたいと思っております。これからもご協力をお願いします。

高校生の真剣な姿に感動
自分や子どもの将来のために
これからもみんなと一緒に
考えていきたいです



池本 颯子さん・浩二さん
莉奈子ちゃん(西原)

どんな会議なんだろう、子ども連れでも大丈夫かな、と不安に思いながら家族で参加しました。ですが、最初の会議が終わったときには「次も参加したい」と思いました。意見が言いやすくて、小さい子どもがいても構わないといったような雰囲気良かったですね。いろんな人がいましたが、特に高校生が多かったことにはびっくりしました。まちの将来を真剣に考え、自らリードしてワークショップを進める姿には感心しました。こんな高校生がいるなら真庭の未来は明るいぞ、と感じ刺激をもらいました。そんな彼らに引く張られる形で、

私たちもいろんな意見や思いを発言できました。

自分の将来はもちろん、子どもが大きくなつたときに真庭市がどうなっているのか心配です。人もお金も減つていくという現実を知った以上、だまつて見ている訳にはいきません。ものがたり会議は、それを考えるきっかけにもなりました。自分が良かったと思うだけに、もっと大勢の人に参加してほしいと思いましたが、一人の力では地域は変われませんから。どんな形であれ同じような機会があれば、また参加したいですし、みんなに参加してもらって一緒に考えていきたいですね。

総合計画の策定で大きな役割を果たした「ものがたり会議」その会議に参加したメンバーの皆さんから、参加した感想やこれからの思いなどについてお話を伺いました。皆さんも、真庭市の将来を思い描いてみてください。



一人の市民として
イーブンに発言できる会議でした
こんな場所が増えれば
地域はもっと良くなるはず



新田 宙司さん(蒜山上長田)

参加した感想はひと言「面白かった」です。真庭青年会議所に所属していた頃には、まちづくりに関わっていましたが、市が主催する会議というのは今回が初めてでした。市のワークショップに参加した後輩が「楽しかったですよ」と感想を聞かせてくれたことがあって、ちようどものがたり会議の募集をしていたので、それならと思いい応募してみました。高校生からお年寄りまで幅広い年代の人がいて、私自身、他の地域の人と話す機会もあまりなかったもので、刺激を受けました。地域や団体の代表としてではなく、「二人の市民」としてイー

ブンな議論ができる空気がとても良かったですね。おかげで私もいろんな発言ができました。でも、市民全体からすれば、参加した人はごく一部でしょう。20代、30代の人がもう少しいればと感じる面もありました。普段地域で話をしていると「ああすれば」「こうすれば」といようなアイデアが出てきます。でもなかなか気軽に言い出せる機会がありません。ものがたり会議はそれが言える場所でした。こういった場所が増えれば、ネットワークが生まれていろんなことが見えてくるはず。そうなると思いますね。

25年先、みんなで思い描いた 真庭市になっていければ

高校の先生から「行ってみないか」と勧められて、ものがたり会議に参加しました。真庭高校落合校地からは、私たち以外にも大勢参加しました。ワークショップというス

タイトルは高校でも経験していたので、それほど抵抗なく発言することができました。学校の総合学習の取り組みで住民の皆さんと接する機会はありませんでしたが、同じ参加者という立場で大人の人たちと触れ合うのはとても新鮮でした。地域の人が誇りに思っている

ことや、逆に困っていることなど、今まで私たちが知らなかった真庭についてたくさん教えていただきました。やっぱり大人の人たちってすごいな、と感じました。

会議には活気があって、自分が出した意見に回りの人のアイデアが加わって、膨らんだり深まったりしていくのはとても面白かったです。ものがたり会議では、将来のことをイメージしてみんなでいろんなことを話し合いました。今は子どもが少なくなっていることや高齢化が問題になっています。でも、25年先になってみると、子どもが増えていたり、お年寄りの人が暮らしやすい環境になっていたり、ものがたり会議でみんなと一緒に思い描いた真庭市になっているんじゃないでしょうか。高校を卒業すれば、私たちはいったん真庭市を離れますが、戻ってきたらまちづくりにまた参加したいです。今回の経験を通じて、そう思えるようになりたいです。



今回の経験を通じて、そう思えるようになりたいです。

山名佑樹さん

もともと林業やバイオマスに興味があって、ものがたり会議に参加して、よりその思いを強くしました。将来は真庭でその関係の仕事に就きたいです。

市和真さん

ものがたり会議がきっかけで市役所の仕事に興味が湧きました。まちづくりのコーディネーターができる人材になれるよう努力して、真庭で活躍したいです。

竹田翔真さん

進学で真庭を離れますが、せっかくなので他のまちについても勉強したいです。いずれ真庭に戻ってきたときには、経験を生かして地域に貢献したいです。

山中彩花さん

大学でも今やっている宮坂流の踊りを続けたいです。真庭に戻ってきたら得意の踊りでおまつりを盛り上げて、真庭の文化をもっとよくしていきたいです。



総論

多彩な真庭の豊かな生活「真庭ライフスタイル」の提案

第2次真庭市総合計画では、25年後の真庭市の姿とその目標に向けた私たちの役割を描いています。総合計画を将来に責任を持ったものとするため、科学的な分析と予測が可能な「25年先」を目標としました。25年先となる2040年のあるべき姿を描き、そこに続く道しるべとなるのがこの総合計画です。

■真庭の多彩性を認め、誇りに思う

市民一人ひとりが主役であり、その生活が一番大事であるという考え方です。自然や文化といった地域資源はもちろん、その中で普通に生活する私たちの「生き方」「考え方」「暮らし方」を誇りに思うことが大切です。

■真庭ライフスタイルを発信し、共感とさらなる価値向上を

私たちの生活を「真庭ライフスタイル」として自信を持って発信します。このことにより共感が生まれ、交流や移住、定住を通じて新たな真庭の価値（外から見た価値など）を発見します。この好循環が、真庭ライフスタイルを進化させ、真庭の持続可能性が高まります。

この考え方に基づいて下記を定めたものが今回の真庭市総合計画になります

▶ **「基本目標」** …25年後の「ひと」「まち」「市役所」のあるべき姿を示す

▶ **「基本構想」** …10年間で進めるべき各政策分野の方向性を示す

▶ **「基本計画」** …10年間の各政策分野の目標と実現のための推進方針を示す

人口フレームと財政フレームの設定

将来の真庭市の姿を定量的に示すため、「人口」「財政」の規模を次のとおり明示しています。

	人口総数	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	高齢人口 (65歳～)	出産年齢 女性人口 (15～49歳)	財政規模 (一般会計)
2020年	43,800人	5,300人	21,400人	17,100人	6,600人	260億円程度
		12.1%	48.9%	39.0%	15.1%	
2025年	41,200人	5,000人	19,700人	16,500人	6,000人	250億円程度
		12.1%	47.8%	40.0%	14.6%	
2040年	34,000人	4,100人	16,500人	13,400人	5,000人	210億円程度
		12.1%	48.5%	39.4%	14.7%	

多彩で循環性のある 持続可能なまち

- 多彩な地域の個性を育てる
- 地域資源を生かした「回る経済」を確立する

生活しやすく 品格のある都市

- 生活の安全安心を高める
- 生活の中で文化を楽しむ
- 人が暮らす風景と快適な住環境をつくる
- 中心市街地とネットワーク型都市を形成する

「ひと」と「まち」の将来に 責任を持つ市役所

- 「ひと」と「市役所」の新しい関係を築く
- 効率的に「市役所」を経営する



基本目標

目指すべき25年後のまちの姿

25年後の豊かな生活「真庭ライフスタイル」実現のため、「ひと」「まち」「市役所」のあるべき姿を示します。

ひと

私たちが創り未来につなげる

まちの主人公として、権利を行使し義務を果たす人や市民団体、NPO、企業などが育っている。真庭のことをよく知り、互いに認め合い「まち」を未来につなげる意思を持った「ひと」である。

まち

多彩性と循環性のあるまち

「モノ・カネ」が循環し、安全安心な生活ができる「まち」がある。自然とマッチし、成熟社会にふさわしい形で経済産業、社会福祉、教育、文化・スポーツなどの仕組みと都市機能が備わっている。

市役所

市民と新しい価値をつくる

課題解決と新しい価値の創造とのバランスを見直し、安全安心で多彩な「まち」づくりを「ひと」と一緒に考え、実践することができる「新しい関係」をつくる。

基本構想

10年間で達成しておきたいこと

本目標に向けてまちづくりを進めていくために、今後10年間で達成しておくべきことを示します。(抜粋)

ひと

- ・まちの未来をつくるために必要な「ひと」と自覚し、自信と誇りを持っている
- ・それぞれの選択を理解し、認め、支援し合い、生活の安全安心を自分たちで築いている
- ・地域活動(縦軸)と市民活動(横軸)が連携し、安全安心と助け合いの仕組みをつくり「まち」を包んでいる

まち

- ・結婚・妊娠・出産・育児・就学前家庭教育や学校教育までの各段階・分野で、親は安心して子育てができ、子どもは伸び伸びと成長できる
- ・「学ぶ楽しさ」「知るよろこび」「実践する面白さ」が実感できる多様な「学びの場」と「教育の機会」が社会全体で支えられている
- ・地域資源が「まち」の中を回り付加価値が生まれ、「ものづくり・しごと」と「商い」が生まれている。さらに、近隣自治体を巻き込んだ大きな循環も生まれている
- ・「里山まにわ」にふさわしい統一感と地域ごとに個性のある景観が市民主体で大切に慈しみ育てられ、次世代に継承されている

市役所

- ・行政情報を積極的に開示し、「まち」の将来を市民と一緒に考え、市民が主役の真庭市の経営ができる関係(参画と協働)を作る
- ・持続可能な財政基盤の確立のため、市民や社会の要請に対応した施策と事業の選択、成熟した「まち」に適した質の高い行政経営を進める

基本計画

基本計画を12の項目で表しそれぞれの現状と課題を把握しながら事業を進めます「ひと」「まち」「市役所」の役割について計画ごとに明記しています

真庭市民の誇りと責任

- だれもが尊重され存在を認め合う
- 「市の主権者」「地域の人」として意識し行動する

ライフスタイルを実現する可能性の進化

- 一人ひとりの可能性を広げる(子育て・教育)
- 安心な生活を地域で支え合う(健康・福祉)

第2次真庭市総合計画の内容をまとめたパンフレット(ダイジェスト版)を5月に各戸に配布する予定です。詳しくは、そちらをご覧ください。

☎ 総合政策課 TEL7-42-1169

『里山真庭から日本を変える』



写真左から

コーディネーター：NPO法人共存の森ネットワーク理事長 澁澤寿一さん
 パネリスト：三菱総合研究所 川村雅人さん、NHKディレクター 夜久恭裕さん
 日本CLT協会会長 中島浩一郎さん、湯原温泉女将の会会長 上塩浩子さん



シンポジウムに訪れた参加者（サポーターズ倶楽部会員）は50人が参加

市政トピックス TOPICS

オール真庭で行こう！ 東京で真庭をPR

1月29日、真庭市観光サポーターズ倶楽部の首都圏情報交換会「オール真庭で行こう！」が、とっとり・おかやま新橋館（東京都）で開催されました。真庭のバイオマス、観光、特産品、新製品のPRなどを行ったほか、「里山真庭から日本を変える」と題してシンポジウムを開催。里山資本主義をキーワードに市内外から招かれたパネリストが中山間地域の課題や可能性などについて話され、訪れた約100人の参加者は真剣に耳を傾けました。

議会地域報告会 市議会の活動を紹介

1月22日と25日、真庭市議会が、議会で議論したことや報告や市民との自由な意見交換を行うため、市内9会場で議会地域報告会を開催しました。今回の報告会には、市民ら計180人が参加。全市議24人は3班に分かれて、定例会の審議内容や議案などについて紹介しました。住民との意見交換では、地域振興や人口減少問題、議会に対する要望や質問が出されるなど、活発な意見交換が繰り広げられました。



美甘支局で行われた報告会の様子



真剣に話し合う参加者

子育て・教育環境づくりワークショップ 子どもたちの未来を考えると

1月21日、子育て教育環境づくりワークショップが、北房文化センターで行われました。北房地区の5小学校、6幼稚園・保育園の統合に向け、市と市民が意見を交わし、2015年度に立ち上げる準備委員会や計画案は5小、6幼保をそれぞれ統合し平成30年度に旧至道高校跡地に小学校、認定こども園、放課後児童クラブを一体整備した教育施設の開設を目指しています。



市政に関する動きの一部を紹介します

1/25 熱い思いをたすきに込めて

第4回晴れの国岡山駅伝が、岡山市の百間川ランニングコースで開催され真庭市からも中学生、高校生、大学生、社会人でチームを作り出場しました。市町村対抗形式で行われ、42.195キロを9人の選手が懸命にたすきをつなぎました。



1/30 協力していいまちづくりを

真庭市と新庄村が生活協同組合おかやまコープ（岡山市）と農産物販売や高齢者支援といった包括連携、災害時の生活物資調達、地域の高齢者や子どもの見守りで連携する3協定をそれぞれ結びました。



市長室から こんにちは!

未来に輝く真庭づくりのために

この3月、真庭市は市制施行10周年を迎えますが、少子高齢化の進行、地方交付税の特例措置終了という厳しい中にあります。一方で、地方創生元年といわれる今、真庭市は政府やマスコミから高い評価をいただき、視察が絶えないという状況でもあります。しかし、これはあくまで期待値。バイオマス産業都市の展開をきっかけとして、地域資源を生かした総合戦略に成功して初めて、脱・消滅都市になるということです。そのために肝要なことは、未来志向の具体的な提言と行動、つまり、「カイゼン」と「カイカク」を有言実行することです。『今の飯よりお孫の代の飯』を優先し、長岡藩の「米百俵」の思想を持つことです。私は、今を我慢してでも愛する真庭を未来に輝く杜市にするという決意を持って、市制施行11年目を新たな出発点として市政を運営してまいります。

米百俵…幕末から明治初期にかけて活躍した長岡藩士・小林虎三郎が、窮迫する藩に送られた百俵の米を食わずに売却し、「明日の一万、百万俵となる」と教育に充てたという故事。現在の辛抱が将来の利益となることを象徴する物語としてしばしば引用されます。



山中一揆について語る山崎樹一郎さん

2月1日、勝山女性団体連絡協議会文化講演会が勝山文化センターで開催されました。山中一揆をモチーフにした映画「新しき民」の監督、山崎樹一郎さんが「山中一揆と女性」と題し講演しました。一揆では男性の活躍が語られ、女性の活躍は表には出てこないが、女性も生活をどうにかしたいという目的を共有し一緒に戦ったはずなどと話されました。残念ながら、当時の記録に女性のことはほとんど残っていないそうです。

勝山女性団体連絡協議会文化講演会 山中一揆に想いをはせて



グループに分かれて授業を受ける子どもたち

2月3日、水田小学校で6年生を対象に消費生活センター出前講座が開かれました。携帯電話やスマートフォンなど、インターネットを利用できるものの正しい使い方や、どんな危険があるのかなどを学びました。子どもたちは、消費生活相談員の広瀬さんが用意した資料の質問事項をグループで話し合い、安全に利用するためのルールや、どうすればトラブルに巻き込まれることが無いかなどを真剣に考えていました。

消費生活センター出前講座 気軽なネットに潜む危険



3月22日(日)
午前10時～
久世エスパスセンター

真庭の「人」展を開催します。皆さんから応募いただいた写真、10周年記念版まにぞうのデザイン画をエスパスホワイエで展示します。皆さん、ぜひご覧ください。

真庭市制施行10周年記念式典開催

真庭市は3月、市制施行10周年を迎えます。この節目となる機会をとらえ、10年間のまちづくりの歩みを振り返るとともに、将来に向かって、また、子や孫たちの世代に夢と希望あふれる真庭市の発展に向けた出発点として「真庭市制施行10周年記念式典」を開催します。式典の一般参加者を募集しますので、出席を希望する人は、ぜひご応募ください。

☎ (公財)真庭エスパス文化振興財団 TEL(742)7000

総務部総務課 TEL(742)1150

式典参加申し込み方法

◆募集人数 1000人

往復はがき(1枚で2人まで申し込み可能)に必要な事項を記入の上、お申し込みください。

【往信用裏面】①郵便番号②住所③名前

④電話番号

【返信用表面】郵便番号、住所、名前

◆宛先 〒719-3214

真庭市鍋屋17-1

(公財)真庭エスパス文化振興財団「真庭市10周年記念式典」係

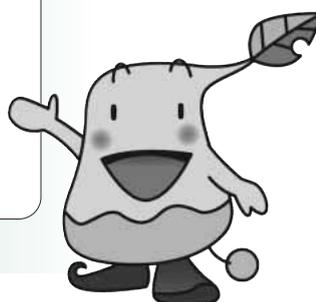
◆申込締め切り 3月10日(火)必着

※応募者多数の場合は、抽選の上ご案内します。

<input type="checkbox"/> 返信 あなたの郵便番号住所名前	①郵便番号 ②住所 ③名前 ④電話番号
<input type="checkbox"/> 往信 〒719-3214 真庭市鍋屋17-1 (公財)真庭エスパス文化振興財団 「真庭市10周年記念式典」係	ここには何も記入しないでください

冠事業を募集します

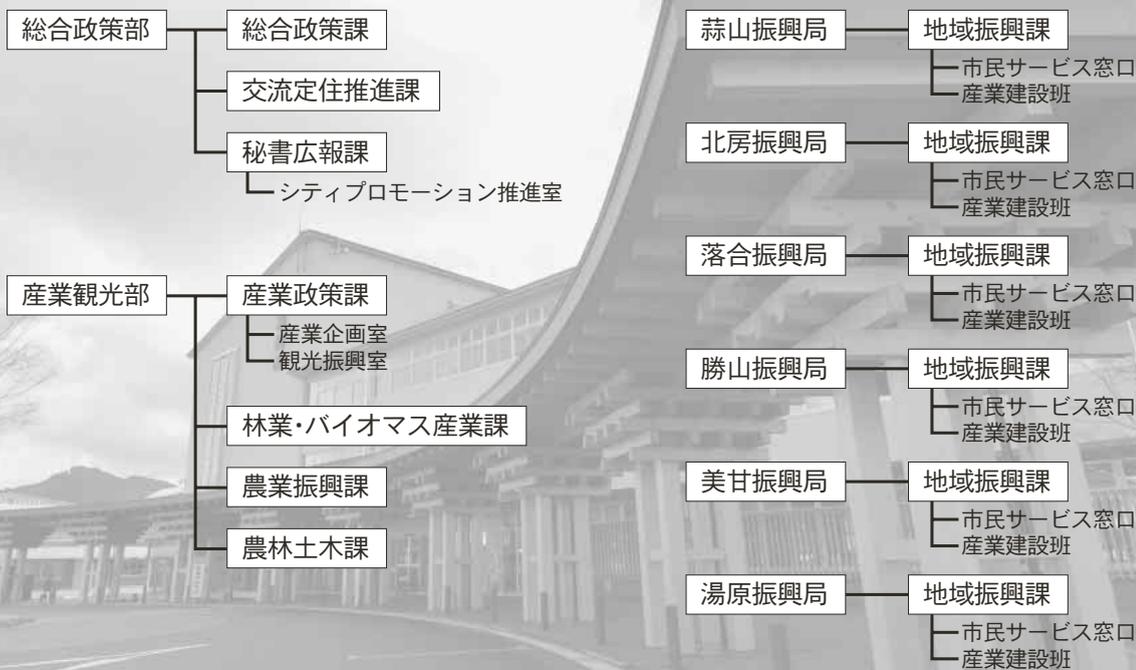
今年、皆さんが実施するイベントなどに「真庭市制施行10周年記念」という冠を付けてみませんか。のぼりやイベントジャンパーなどの貸し出しをします。皆さん一緒に10周年を盛り上げましょう。詳しくは、総務課にお問い合わせください。



機構改革

第2次総合計画の目標である「真庭ライフスタイルの発信による持続可能な真庭市」を実現するため、市役所組織の変更を行います。平成27年度の組織数は、1管理者、20部局、1病院、38課となります。

☎ 総合政策部総合政策課 TEL7-42-1169



※変更する箇所のみ掲載しています。

ここが変わります

●交流定住推進課の設置（総合政策部 交流定住推進課）

人口減少と高齢化が進む中、持続可能なまちづくりを行うため、具体的な交流定住施策を強力に推進していく交流定住推進課を設置します。

●シティプロモーション推進室の設置（総合政策部 秘書広報課）

真庭市の取り組みを市内外へ積極的に発信することで市のブランド力を高め、人やもの、情報が活発に行き交うまちづくりを行うため、秘書広報課内にシティプロモーション推進室を設置します。

●商工観光課から産業政策課へ名称変更

●観光振興室の設置（産業観光部 産業政策課）

地域資源の強みと弱みを分析し、地域経済の活性化と雇用の創出につながる地域産業の育成・支援を行うため、バイオマス政策課内にあった産業企画室を商工観光課に移管し、名称を産業政策課へ変更します。更に観光振興の専任の組織として、同課内に観光振興室を設置します。

●バイオマス政策課から林業・バイオマス産業課へ名称変更（産業観光部 林業・バイオマス産業課）

●農林振興課から農業振興課へ名称変更

市の特徴である林業や木材関連産業など、地域資源を活用したバイオマス産業のより一体的な推進を図るため、農林振興課内にあった林業政策に関する事務をバイオマス政策課に移管し、名称を林業・バイオマス産業課、農業振興課へ変更します。

●各支局を振興局へ名称変更し地域振興課を設置

●市民サービス窓口の設置

地域資源を活用し地域と一体となった地域振興に積極的に取り組むため、地域振興の拠点としての位置づけを明確にするため、各支局の名称を振興局へ変更します。また、組織内の指揮命令系統の一元化と組織の簡素化を図るため、これまでの総務振興課と市民福祉課を統合し、地域振興課を設置します。合わせて、市民サービスに関するワンストップ機能として地域振興課内に市民サービス窓口を設置します。

入って安心! 農業共済

自然災害などによる万が一の被害に備えて、果樹（ぶどう）共済・畑作物（大豆）共済・園芸施設（ビニールハウス）共済への加入をおすすめします。

☎ 産業観光部農林振興課 山本 TEL7-42-1031

果樹(ぶどう)共済

- 加入要件 栽培面積の合計が5アール以上かつ栽培年数が3年以上のぶどうが対象となります。
- 申込期間 5月10日(日)～6月10日(水)まで（継続加入者は戸別訪問します）
- 責任期間 花芽の形成期（平成27年7月ごろ）から平成28年産収穫期までの期間

畑作物(大豆)共済

- 加入要件 栽培面積の合計が5アール以上の大豆が対象となります。
- 申込期間 6月1日(月)から6月30日(水)まで（平成27年度営農計画書の大豆作付面積が5アール以上の人には、加入申込書などを送付します）
- 責任期間 発芽期（移植をする場合にあっては、移植期）から収穫期までの期間

園芸施設(ビニールハウス)共済

- 加入要件 設置面積の合計が2アール以上のビニールハウスが対象となります。
- 申込期間 共済に加入したい時期にご連絡ください
- 責任期間 共済掛金を納付された翌日から指定された期間（最短4カ月から最長1年）

☆平成27年2月から園芸施設共済の補償が拡充しました。

改正内容

- ①耐用年数の見直し（例：パイプハウス5年→10年）
- ②共済価額の引上げ（補償金額が増加）
- ③復旧費用の新設（農家選択により追加可能）※掛金は全額自己負担
- ④撤去費用の対象拡大（パイプハウスを追加）

詳細についてはお問い合わせください。

※各共済で加入方式の選択ができます。年産ごとに補償単価、掛金率などに変動があります。また、それぞれの共済加入者で希望の人には、無料で土壌診断を実施します。

大切な農作物を有害鳥獣から守りましょう

イノシシや猿などによる農作物への被害を防ぐための防護柵・捕獲柵購入費用を補助しています。ただし、申請前に購入、設置したものについては補助できません。詳しくはお問い合わせください。

☎ 産業観光部農林振興課 中島 TEL7-42-1031

①防護柵（電気柵・トタン柵など）設置補助金

- 補助額 2分の1以内
- 条件 受益戸数が2戸以上で設置延長が200m以上の防護柵

②猿・イノシシ捕獲柵（箱わな）設置補助金

- 補助額 3分の1以内
 - 条件 地元猟友会員（わな猟免許保持者）が管理し、集落や地区単位で設置する捕獲柵（箱わな）
- ※申請は予算の範囲内で随時受け付けています。設置規模によっては、補助率の高い県補助が受けられますが、年度当初で締め切るのでご注意ください。

農業を始めたい人 栽培技術を習得したい人 募集

新たに農業を始めたい、栽培技術を習得したいという中高年の人を対象に、平成27年度「真庭いきいき帰農塾」を開講します。農業に興味のある人はもちろん、新たな品目栽培を考えている人も、ぜひご参加ください。
☎ 産業観光部農林振興課 中島 TEL 7-42-1031



■開講講座 ナス・キュウリコース、ピーナーネコース、キクコースの3コース

■募集人数 各コース15人

■応募要項 市内在住で、農業経営に興味のある人

■講師 真庭農業普及指導センター職員、管内農協職員

■参加登録料 1,000円(資料代含む)

■応募方法 農林振興課または各支局窓口にて申込用紙を用意しています。必要事項を明記し、お申し込みください。

■申込期限 4月15日(水)

※応募者数が募集人員に達した時点で、募集を締め切ります。



一人一人の注意で林野火災を防止

春先は空気が乾燥し、野焼き、草焼きにより多くの林野火災が発生しています。皆さん一人一人が注意し、貴重な人命や財産を火災から守るため、火気の取り扱いに十分気を付けましょう。

☎ 消防本部警防課 原 TEL 7-42-1190

＜林野火災防止のための注意点＞

- ① 野焼き、草焼きをするときは、真庭消防署または各分署へ届け出をする
- ② 枯れ草などがあり火災が起こりやすい場所では、たき火などをしない
- ③ 喫煙は、指定された場所で行い、火は必ず消し、吸い殻の投げ捨てはしない
- ④ 火気を使用する場合は、周囲の可燃物の状況を十分注意し消火用の水などを必ず用意する
- ⑤ 強風注意報や乾燥注意報などが発表されている場合は、火気の使用は差し控える

平成27年度の対象者をお知らせします

肺炎球菌感染症予防接種は、真庭市内および岡山県内の医療機関で接種できます。接種を希望する人は、本人確認ができるもの(保険証など)と印鑑を持参し、事前に健康推進課・振興局・各支局で必ず申請をして、接種券の交付を受けてください。接種後には申請できません。詳しくは、お問い合わせください。
☎ 健康福祉部健康推進課 瀧口 TEL 7-42-1050

対象

昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生、昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生、昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生、大正14年4月2日生～昭和元年4月1日生
大正9年4月2日生～大正10年4月1日生、大正4年4月2日生～大正5年4月1日生
もしくは、60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがある人。



ただし、過去に1回でも接種を受けたことがある場合(助成制度の利用の有無にかかわらず)、接種後5年以上経過をしていても、定期接種の対象にはなりませんので、ご注意ください。定期接種は生涯1回のみです。

受けるワン! 狂犬病予防注射

生後91日以上の子犬は、年に1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。予防注射の日程をお知らせしますので、近くの会場にお越しください。動物病院などで接種済みでも「注射済票」の交付を受けていない人は、「注射済証」を持参し、環境課または振興局・各支局市民福祉課で「注射済票」の交付を受けてください。

☎ 生活環境部環境課 柿本 TEL7-42-1113

平成27年度狂犬病予防注射日程表

4月6日(月) 【久世】

9:20~9:30 大内原公民館
9:40~10:00 目木勤労者研修センター
10:15~10:30 余野・政保商店駐車場
10:40~11:00 檜東生活改善センター
11:10~11:20 檜西コミュニティハウス
11:25~11:35 鍋谷公民館横
11:50~12:00 三阪消防器庫
13:30~13:50 五反公民館
14:00~14:15 西口公民館
14:25~14:45 大宮コミュニティハウス
14:55~15:15 多田公民館

4月7日(火) 【久世】

9:30~9:50 北町コミュニティハウス
10:00~10:20 上町早川町公民館
10:30~10:40 黒尾公民館
10:50~11:30 久世公民館草加部分館
13:10~13:50 久世公民館
14:00~14:10 中島公民館
14:20~14:40 富尾公民館
14:50~15:10 真庭消防署

4月8日(水) 【美甘】

9:30~9:50 湯谷消防器庫
10:00~10:25 美甘支局
10:35~10:45 黒田コミュニティハウス
10:55~11:10 鉄山コミュニティハウス
11:25~11:35 平島コミュニティハウス
11:45~12:00 真庭消防署美新分署前

4月9日(木) 【勝山】

10:00~10:15 上江川勝山鉄工所前
10:25~10:45 旧真庭保健所
10:50~11:10 勝山スポーツセンター
11:15~11:45 勝山支局
13:30~13:40 見尾公会堂
13:50~14:15 山久世コミュニティハウス
14:25~14:35 柴原公会堂
14:45~15:00 横部三協商建前

4月10日(金) 【勝山】

9:20~9:50 真庭市立勝山図書館
10:00~10:05 寺河内橋
10:15~10:30 勝山公民館神代分館
10:45~10:55 荒田・後谷畝コミュニティハウス
11:10~11:40 勝山月田公民館
13:00~13:10 皇子東バス停前
13:15~13:30 家元集会所
13:50~14:10 勝山富原公民館
14:30~14:40 伊井商店前
15:00~15:20 後谷中集会所

4月13日(月) 【北房】

9:50~10:05 井殿老人憩いの家
10:20~10:45 水田新町消防器庫
11:00~11:15 湯川生活改善センター
11:30~11:50 八幡町公会堂
13:00~13:30 コスモドーム
13:45~14:15 JAひほくライスセンター(上水田)
14:30~14:45 上水田小松六地蔵

4月14日(火) 【北房】

9:30~9:50 皆部幼稚園横
10:05~10:20 皆部第二老人憩いの家
10:45~11:00 原茂バス停留所
11:10~11:20 阿口集荷所
11:35~11:40 草谷公会堂
13:15~13:30 樽見公会堂
13:55~14:15 なかつい陣屋駐車場
14:30~14:55 藤田公会堂

4月15日(水) 【湯原】

9:30~9:45 藤森神社
9:55~10:10 湯原健康増進センター
10:20~10:30 三野瀬集会所
10:40~10:50 種神社下トマト集荷場
11:05~11:20 見明戸コミュニティハウス
11:30~11:40 湯原公民館豊栄分館
13:15~13:30 都喜足公民館
13:40~13:50 湯原体育館
13:55~14:10 旧久見家畜市場
14:20~14:30 社コミュニティハウス
14:45~15:10 湯原支局

4月16日(木) 【落合】

9:30~9:35 高の集集会所
9:45~9:50 北野集会所
10:10~10:20 旧上山分校
10:35~10:40 太田集会所
10:55~11:05 吉集会所
11:15~11:25 津田コミュニティハウス
11:35~11:45 野原コミュニティハウス
13:30~13:40 杉山公会堂
14:00~14:20 天津小学校
14:40~14:50 松公会堂

4月17日(金) 【落合】

9:40~9:50 日野上分校
10:00~10:20 越谷公会堂
10:30~10:50 旧J Aまにわ下方事業所
11:00~11:20 西河内コミュニティハウス
13:20~13:30 大庭集会所
13:40~14:00 古見ふれあいの館
14:10~14:30 中田原公会堂

4月20日(月) 【落合】

9:30~10:00 J Aまにわ上河内支所
10:10~10:20 中河内コミュニティハウス
10:30~10:50 下河内コミュニティハウス
11:00~11:20 西原中国道ボックス
13:20~14:00 落合支局

4月21日(火) 【落合】

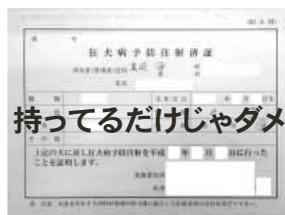
9:40~9:50 千里・坂本氏宅横
10:05~10:20 くるみの館
10:30~10:50 関コミュニティハウス
11:00~11:20 J Aまにわ美川支所
13:30~13:50 古市場 荒神様
14:00~14:20 鹿田公民館

4月22日(水) 【蒜山】

10:00~10:20 八束ふるさとふれあい特産館
10:30~10:45 岡中消防器具庫
11:05~11:30 西原コミュニティハウス
11:40~12:00 花園コミュニティハウス
13:10~13:40 蒜山振興局庁舎裏車庫
13:50~14:20 八束コミュニティセンター
14:30~15:00 専売所跡地

4月23日(木) 【蒜山】

9:30~10:00 中和体育館
10:10~10:30 吉田公民館
10:40~11:00 別所コミュニティハウス
13:05~13:20 間谷公会堂
13:30~13:50 才東集会所
14:00~14:20 大蛇集会所
14:30~14:50 徳田集会所
15:00~15:30 川上出張所(保健センター)



料金案内

- 登録犬 2,800円
- 未登録犬 5,800円
- 注射済票交付のみ 550円



ワンちゃんに付けてね!

※市に情報があるワンちゃんのもとへは、案内はがきをお送りします。

23日以降になってもはがきが届かない場合にはご連絡ください。

※注射済証を交付されたら、注射済票の交付手続きが必要です。

ご活用ください！ 各種補助制度

地域経済の活性化を目的に、下記の補助金制度を4月から受付予定です。制度の詳細についてはお問い合わせください。
 〇 産業観光部商工観光課 岩藤・村松 TEL7-42-1033

事業名	補助対象	限度額
空き家活用定住促進補助金	市内への移住のために、市内商工業者を利用して空き家を改修する費用の一部を補助します。	補助上限額100万円 補助率25%以内
安心・安全のための老朽危険家屋等除却補助金	市内商工業者を利用して老朽家屋などを除却する費用の一部を補助します。	補助上限額50万円 補助率25%以内
住宅バリアフリー補助金	市内商工業者を利用して住宅のバリアフリー改修工事を行う費用の一部を補助します。	補助上限額10万円 補助率20%以内
従事者・後継者育成補助金	人材育成を目的に、従業員を研修会などに派遣する場合の受講費用の一部を補助します。	補助上限額2万円 補助率50%以内

※住宅リフォーム補助金は終了しました。

障がいがある人などへの交通費助成

真庭市では、市内に住所を有する障がいのある人などを対象に、通院・通所に必要な交通費の一部を助成しています。後期分（10月～3月）の助成を希望する人は、福祉課・健康推進課または振興局・支局市民福祉課で申請してください。

- ①人工透析患者通院交通費助成
腎不全など人工透析を受けるために通院した人
- ②特定疾患医療附帯療養交通費助成
特定疾患治療研究事業に関する治療を受けるため1カ月に4回以上通院した人
- ③心身障害児・者及び精神障害者通所授産施設通所交通費助成
授産施設などに1カ月の開所日のうち半数以上通所した人
- ④療育訓練通所交通費助成
専門療育機関または医療機関へ療育訓練などのため1カ月に2回以上通所した18歳未満の人
- ⑤重度心身障害者タクシー利用助成
視覚、聴覚、上下肢の障がいによる身体障害者手帳1、2級の交付を受けている人
下肢、体幹の障がいによる身体障害者手帳1～3級の交付を受けている人
知的障がいによる療育手帳Aの交付を受けている人
(在宅の人に限り)

※⑤は、①②③④との併用受給はできません

① ② ③ の 助 成	通院・通所距離(片道)	助成額(月額)
	1km未満	1,000円
	1km以上5km未満	2,000円
	5km以上10km未満	3,000円
	10km以上15km未満	4,000円
	15km以上20km未満	5,000円
	20km以上	7,000円

④ の 助 成	通所距離(片道)	通所回数(月)	助成額(月額)
	20km以上	2回以上4回未満	3,500円
		4回以上	7,000円

⑤の助成額 利用券月額3,000円(年額36,000円)

⑤の申請期間 **3月9日(月)～31日(火)**

■問い合わせ先

①③④⑤

福祉課 鈴木 TEL7-42-1581 FAX7-42-1369

②

健康推進課 大澤 TEL7-42-1050 FAX7-42-1388

市職員の給与などの状況

市職員の給与などについて、市民の皆さんにより一層のご理解をいただくため、現在の状況について公表します。詳しくは3月下旬に市ホームページに掲載します。なお、公表の内容は総務省の示した様式に準じて作成しています。

図 総務部総務課 給与グループ TEL7-42-1150

■職員の給与の状況

(1)人件費(平成25年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (H25年度末)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
48,895人	307億2,991万1千円	11億1,530万3千円	58億6,265万2千円	19.1%

※歳出額に対する人件費(市長などの特別職を含む。)の割合です。

(2)職員給与費(平成25年度普通会計決算)

職員数 (A)	給与費				1人当たり給与費 (B/A)
	給料	職員手当(※1)	期末・勤勉手当	計(B)	
692人	24億537万3千円	3億4,334万3千円	8億9,789万円	36億4,660万6千円	527万円

※職員数は平成25年4月1日現在の人数です。

(3)ラスパイレース指数(※2)(各年4月1日現在)

区分	真庭市	全国市平均
平成22年	97.2	98.8
平成23年	97.1	98.8
平成24年	105.2(97.2)	106.9(98.8)
平成25年	105.5(97.5)	106.6(98.5)
平成26年	98.2	98.6

※平成24年度から国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律に基づき、国家公務員の給料が減額措置されました(2年間)。()内は、国家公務員の時限的な措置がないとした場合の値です。

(4)平均年齢、平均給料月額(平成26年4月1日現在)

区分	一般行政職(※3)		技能労務職	
	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
真庭市	43.5歳	330,700円	51.8歳	278,400円
国	43.5歳	335,000円	50.1歳	287,992円

(6)経験年数別・学歴別平均給料月額(平成26年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
10年以上～15年未満	267,000円	256,100円	256,500円
15年以上～20年未満	317,200円	274,900円	262,200円
20年以上～25年未満	362,400円	332,600円	278,600円

(5)初任給(平成26年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職
	大学卒	高校卒	高校卒
真庭市	172,200円	140,100円	137,200円
国	172,200円	140,100円	137,200円

(7)一般行政職の級別職員数(平成26年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
職名	主事	上級主事	主任・主査	主幹	参事	課長	部長	
職員数	12人	13人	121人	100人	49人	33人	17人	345人
構成比	3.5%	3.8%	35.1%	29.0%	14.2%	9.5%	4.9%	100.0%

※真庭市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数で、職名は、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(8)職員手当

①期末手当・勤勉手当(平成25年度支給割合)

区分	期末手当	勤勉手当	計	職務加算
6月期	1.225月分	0.675月分	1.90月分	有
12月期	1.375月分	0.675月分	2.05月分	有

②退職手当(平成26年4月1日現在)

区分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度
自己都合	21.62月分	30.82月分	43.70月分	52.44月分
定年	27.025月分	36.57月分	52.44月分	52.44月分

③その他の手当(平成26年4月1日現在)

手当名	内容など
地域手当	主に民間賃金の高い地域に勤務する職員に支給(支給率:東京都特別区18%、岡山市3%)
扶養手当	扶養親族のある職員に支給 配偶者、子などの区分により扶養親族1人につき6,500円～13,000円
住居手当	借家・借間に居住する職員に支給(100円～27,000円)
通勤手当	通勤距離が片道2km以上である職員に支給 交通機関等利用者は上限50,000円、自動車等交通用具使用者は通勤距離区分により2,000円～24,500円
管理職手当	管理・監督の地位にある職員に支給(職務区分により、25,000円～45,000円)
時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給(支給割合:125/100～160/100)
特殊勤務手当	救急出場手当、斎場業務手当など9種類

第18回統一地方選挙 岡山県議会議員選挙は 4月12日(日)が投票日です

岡山県議会議員の任期満了に伴い
一般選挙が実施されます

■投票日時

4月12日(日) 午前7時～午後6時

■選挙区

真庭市・真庭郡選挙区 定数1人

■投票のできる人

平成7年4月13日以前(13日を含む)に
生まれた人で、平成27年1月2日まで(2
日を含む)に転入届出をした人または同日
までに住民票が作成された人で、4月2日
現在、引き続いて真庭市の住民基本台帳に
記録されている人

※入場券を持参し、決められた投票所で投
票してください。(入場券を持参していなく
ても投票できます)

■期日前投票

都合で投票日に投票所に行けない人は、
期日前投票をすることができます。

▷投票期間

4月4日(土)～4月11日(土)

午前8時30分～午後8時

▷投票場所

市役所本庁舎・振興局・各支局の期日前
投票所

※期日前投票は、住所地に関係なく市内い
ずれの期日前投票所でも投票できます。入
場券を持参し、投票してください。(入場
券を持参していなくても投票できます)

■問い合わせ先

真庭市選挙管理委員会 笠原・細川
TEL7-42-1072

大人の責任
その1票!

職員給与公表

(9)特別職の報酬など(平成26年4月1日現在)

区分	給料月額など	期末手当 (平成25年度支給割合)
給料	市長	880,000円
	副市長	720,000円
報酬	議長	450,000円
	副議長	400,000円
	議員	300,000円
退職手当 (算定方式)	市長	給料月額×500/100×在職年数
	副市長	給料月額×300/100×在職年数

※特別職の退職手当の支給時期は任期ごとです。

(10)職員数(各年4月1日現在)

区分	職員数		対前年 増減数	
	平成25年	平成26年		
普通会計部門	議会・総務	123人	128人	5人
	一般行政部門	28人	27人	△1人
	税務	63人	59人	△4人
	労働・農林・商工	38人	37人	△1人
	土木	215人	211人	△4人
	民生・衛生	467人	462人	△5人
	計	127人	124人	△3人
	教育部門	98人	98人	0人
	消防部門	692人	684人	△8人
	小計	109人	106人	△3人
公営会計部門 企業部門 など	病院	13人	12人	△1人
	水道	12人	13人	1人
	下水道	36人	36人	0人
	その他	170人	167人	△3人
	小計	862人	851人	△11人
合計				

■職員の採用退職の状況(H25.4.2～H26.4.1)

区分	採用	退職	計
一般行政職(保育士など含む)	22人※	29人	△7人
技能労務職	0人	2人	△2人
医療職	4人※	6人	△2人
消防職	5人	5人	0人
計	31人	42人	△11人

※再任用3人を含みます。

■職員の分限および懲戒状況(平成25年度)

(1)分限処分

区分	被処分者数
降任	0人
休職	7人
免職	0人

(2)懲戒処分

区分	被処分者数
戒告	0人
減給	0人
停職	0人
免職	0人

(※1) 職員手当・扶養手当・通勤手当・時間外勤務手当・管理職手当などの
諸手当で退職手当を含まない額

(※2) ラスパイレス指数…国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務
員の給与水準を示す指数

(※3) 一般行政職…一般の事務・技術業務に携わる職員で、医療・教育・消
防・労務・企業・税務・福祉職などを除く職員

真庭市の人口

総数 48,497人(-39)
 男 23,133人(-32)
 女 25,364人(-7)
 世帯数 17,857世帯(-5)

平成27年2月1日現在
 ()は前月との比較

3月の休日急患担当医

- 1日**
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
 - 牧原医院(外)・北房 0866-52-2469
- 8日**
- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133
 - 金田病院(外)・落合 0867-52-1191
 - 遠藤クリニック(外)・川上 0867-66-3002
- 15日**
- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
 - 杉江医院・落合 0867-52-3456
- 21日**
- 中山病院・久世 0867-42-0371
 - 杉山医院(内)・久世 0867-42-5012
- 22日**
- 近藤病院・勝山 0867-44-2671
 - 河本医院(内)・落合 0867-55-2121
- 29日**
- 金田病院・落合 0867-52-1191
 - 岸本医院(外)・久世 0867-42-0495
- 4月 —
- 5日**
- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221
 - 高田医院(外)・落合 0867-52-2233

気軽に相談ください ひとり親家庭等医療

真庭市では、ひとり親家庭などの人が医療機関で診療を受けた場合、診療にかかる自己負担額の一部を公費負担する「ひとり親家庭等医療費公費負担制度」を設けています。対象になると思われる人は気軽に相談ください。なお、現在乳幼児・児童生徒医療給付事業の対象者で、中学校卒業後、ひとり親家庭等医療に該当する人には市民課から申請案内を送付します。

■対象者

前年所得税非課税の人で
 ①18歳未満の児童(高校在学中であれば卒業まで)を有する配偶者のない人およびその児童
 ②父母のいない児童およびその児童を養育している配偶者のいない人

事前予約は不要です 暮らしのなんでも相談会

高齢の人や障がいのある人、その他毎日の生活の中で、法律や福祉について困っていること、悩んでいることはありませんか。法律や福祉

※年少扶養控除廃止に伴う調整を行い、所得税課税でも、対象者となる場合があります。
 ■問い合わせ先 市民課 戸田 TEL(742)1112

などの専門職が複数で対応するワンストップの無料相談会です。

■日時 3月7日(土) 午前9時～正午

■場所 久世公民館

■相談員 弁護士、司法書士、介護支援専門員、精神保健福祉士、医療ソーシャルワーカー、社会福祉士など

■問い合わせ先 真庭ひまわり基金法律事務所
 TEL0867(44)1251

勝山公民館講座参加者募集

たのしい かわいいライオンをつくりまします ペーパークラフト教室



3月15日(日) 午後1時～

- 会場 勝山文化センター
- 参加費 1,000円
- 対象 小学生以上の人

講師/立休アーティスト
 秋山美歩さん

申し込み・問い合わせ先
 勝山文化センター TEL7-44-2011

活用してください すまい給付金

「すまい給付金」は、消費税8割への引き上げに伴い、住宅購入者の負担軽減のため実施されています。新築・中古(個人間売買を除く)を問わず、収入に応じて最大で30万円を受け取ることができ、配分を有していれば、配偶者も受け取ることができ、住宅ローン減税と併用もできます。受給の条件や支給額、申請方法など詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先 すまい給付金事務局
 TEL0570(064)186

※ナビダイヤル・通話料が発生します
 PHSや一部のIP電話からTEL045(330)1904
 午前9時～午後5時まで(土日祝含む)

説明会を開催します

真庭市では、蒜山高原の景観を守るために取得した、蒜山上福田(三木ヶ原)の土地の有効活用に向け、自ら実施主体となる市民や市内事業者を対象に説明会を開催しますので、意欲のある人はぜひ参加ください。詳しくは、お問い合わせください。

☎ 蒜山振興局総務振興課 小谷 TEL7-66-2511

- 説明会の日時および場所 3月21日(土)午後1時～ 蒜山振興局大会議室
- 対象とする土地 蒜山上福田地内 7,581㎡(ヒルゼン高原センター向かい側)
- 参加申し込み 参加を希望する人は3月18日(水)までにお申し込みください。

入札結果

財産活用課
TEL7-42-1174

- 予定価格250万円以上の公共工事落札額を公表します。
- 表記順
《入札日→工事名(発注課)→落札者→落札額(税抜き額)》

●平成27年1月20日

- ・富原小学校屋外便所改修工事(教育総務課)
県北外装(株)…4,400,000円
- ・寿団地老朽管改良工事(水道課)
(株)岡田組…6,440,000円

●平成27年1月27日

- ・津黒高原荘給湯設備等改修工事
(蒜山振興局総務振興課)
(株)ホクセツテクノ…22,500,000円
- ・市道築瀬横部線道路改良工事(建設課)
山本設備工業(株)…33,390,000円

今月の掲載は、1/20、27日の入札実施分。

布草履を作ります

リサイクルプラザ手芸教室

布を使用した個性豊かなオリジナル草履を作ります。はさみを持参してください。

■日時 3月12日(木)
午後1時～4時

■場所 リサイクルプラザまにわ(クリーンセンターまにわ内)

■参加費 500円

■定員 20人

■申込期限 3月10日(火)

■申し込み・問い合わせ先

リサイクルプラザまにわ
TEL(742)1161

予約をお忘れなく

年金相談

3月の年金相談日をお知らせします。相談内容を把握するため、前日までに予約をお願いいたします。

※代理人の場合は委任状が必要です。

■日時 3月12日(木)、26日(木)

午前10時～午後3時

■場所 市役所本庁舎

■予約先 津山年金事務所お客様相談室

TEL0868(31)2365

■問い合わせ先 市民課 中山

TEL(742)1112

勇気を出してご相談ください

多重債務無料法律相談会

岡山県では、司法書士の面談方式による多重債務無料法律相談会を行います。秘密は守られます。一人で悩まないでご相談ください。

■日時 3月14日(土)

午前10時～午後3時

■場所 津山市総合福祉会館(津山市役所東隣)

■予約 不要(当日会場で先着順に受付)

■問い合わせ先 岡山県民

生活部くらし安全安心課

TEL086(226)7346

募集します

平成27年度真庭市奨学生

真庭市では、平成27年度の奨学生の募集をします。希望する人は、教育総務課または振興局・各支局総務振興課で申請手続きを行って下さい。

■対象者

保護者が市内に居住(住民登録)しており、経済的な理由

により就学が困難な高校生、専門学校生、短大生、大学生、大学院生など

■奨学金額

月3万円以内(高校生は月2万円以内)

■受付期間

3月16日(月)～4月24日(金)

■募集人員 25人程度

■減免制度

奨学金の一部返還免除制度もありますので、詳しくは、お問い合わせください。

■問い合わせ先

教育総務課 広岡

TEL(742)1085

ありがとうございます

篤志寄付

岡山市在住で日本画家の、藤本恵理子さんより、タンチヨウの絵画2点をいただきました。

第2回 湯原温泉トライアスロン大会

ボランティア スタッフ募集

あの感動再び



7月26日(日) 開催決定!!

大会を支えるスタッフを募集します。トライアスロンに関心のある人、積極的に関わりたい人、ぜひご登録ください。みんなで一緒に大会を作り上げましょう。

主催 湯原温泉トライアスロン実行委員会
 企画 湯原支局総務振興課 TEL7-62-2011

まにわ が 好きっ 読者の広場

今月のテーマ

「自慢」

「自慢の花を咲かせよう」

PN翼を広げるさん(落合垂水)



みやもと りあら
宮本 梨愛 ちゃん
H26. 3. 1 生まれ(台金屋)
㊟ 健一・梨紗さん(両親)



みむら あやめ
三村 彩芽 ちゃん
H26. 3. 19 生まれ(本郷)
㊟ 芳正・公美子さん(両親)



おかもと かな
岡本 環奈 ちゃん
H26. 3. 21 生まれ(下市瀬)
㊟ 勇太さん(父)



優雅に羽ばたくタンチョウ

1月3日、岡山後樂園にタンチョウの放鳥に合わせて行ってきました。広い園内は多くの人で活気に溢れ、今年も頑張ろうという希望に包まれているように感じました。少し待って2人の係員の愛情いっぱいの誘導で、力強くその美しい姿を披露し、うれしげに念じるように魅せられました。

た。私は蒜山タンチョウの里にもこのよるこびを市民が力を合わせ「自慢」の花を咲かせたらどうでしょう。そう遠くはないように。

「自慢の母」

PN 赤野太人さん(赤野)

大正生まれの母は、尋常小学校に幼い2人の弟の子守りしながら通学し、卒業後は過酷な労働条件下で女子紡績工として10代を過ごしました。頑固一徹の父と結婚し、第二次世界大戦に突入すると父は中国大陸に出陣していきましました。後に残された銃後の守である身重の母には当時6歳の私を含め3人の幼子を抱え、田畑70㌥余りの農作業が重く申し掛かり、父が復員するまでの2年半の月日はまさに悪戦苦闘の連続でした。月満ちて出産した赤子は数日の

はかない生命でしたが、わが子の死を知る由もなく母は肺炎を患い連日40度以上の高熱にうなされました。医療技術と医薬品すら皆無に等しい戦中時代に医師も手の施しようもなく、数十日も病苦と闘い生死の境をさ迷い三途の川までを往復することになりました。子どもたちを守らなければいけないという母の強い愛は、生への執念と気力、意志で生きていることの尊さ、大切さを示してくれました。そんな母の偉大さを誇りに思います。学歴もなく、体力もない小柄の母ですが粗食に耐え、貧困に耐え、病苦に耐え、まさに苦しき忍従の人世を駆け抜け、96歳の天寿を全うして旅立っていきました。病苦を克服した母の後日談です。闘病中の生死をさまよっていた時に、暗いトンネルを天上に

私のお家族は8人家族ですが、2世帯住宅なので若い人は若い家庭で円満に暮らしています。私の自慢は曾孫です。4歳と6カ月ですが、1歳から保育園に通い、ルールを学び、食べ物も好き嫌いもなく両親の教えと保育園での先生の教えで目を見張るほどに成

「自慢の曾孫」

稲岡雅子さん(上)

向かって上昇すると、一条の明かりが見え通り抜けると、広々とした草原に川が流れており、隣の町の仲の良かった女性性が一緒に行こうとお迎えに来たが「私は子どもを置いては行けない」と断ったそうです。母は知らなかったが、その女性は10日前に他界していたのです。母は生前三途の川まで行って来たと言っていました。

**お便り
お待ちしております!**
メールの場合は
hisho@city.maniwa.lg.jp

5月号 読者の広場

テーマは
「友だち」です。

友だちとの楽しい思い出、友だちと一緒に撮影した写真など、友だちについて、200字程度でお寄せください。写真もお待ちしています。

川柳の兼題は
「土」です。

お便りは、同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは4月6日(月)です。

4月号では、
「笑顔」
についてお便りを募集しています。
(3月10日締め切り)



すずき いつき ちゃん
鈴木 慈季 ちゃん
H26. 3. 27 生まれ(宮地)
☎ 秀和・美沙子さん(両親)



ひらた えいたろう くん
平田 瑛太郎 くん
H26. 3. 25 生まれ(目木)
☎ 晋太郎・珠子さん(両親)



たにもと はるか ちゃん
谷本 遙 ちゃん
H26. 3. 23 生まれ(久世)
☎ 壮さん(父)



森木さんの自分史

長年勤めを終えるに際し、知人から「何かをしないとボケますよ」などと言葉をいただいた。「書くことは認知症予防の一助」と思い、退職後は山陽新聞「ちまた」への投稿に努めた。約10年間で三十数編が掲載されたのでそれをタイピングし直し、子どものころからの自由日記も参考にしながら、昨年10月にオンリーワンの「自分史」を作成した。紙面の都合で24編を上巻としたが、下巻の作成は何時になるのだろうか。

「私の自慢」
森木明弘さん(久世)



設置されたマンホール

出雲街道勝山宿の会が真庭市に要請していた「出雲街道」銘入りのマンホールが、本郷地内の旧出雲街道650坪の区間30カ所に設置されました。勝山の町並みの中を人力車を引いている姿が施された、とてもすてきなマンホールです。地域の皆さんはもちろん、真庭市の皆さんも、ぜひ勝山の町並みを歩かれるついでに、本郷地内を歩いてみてください。普段何気なく歩いている道も、前ばかり見て歩くのではなく、たまにはゆっくり足元も見ながら散策してほしいです。

「足元を見ながら歩いて」
石川日出夫さん(本郷)

ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りをご紹介します。

魅力あるまちづくりを 応援

ふるさと納税として寄付金をいただきました。
総合政策課 TEL7-42-1169

- 今石 寛昭さん(北海道札幌市)
- 内藤 祐之さん(埼玉県さいたま市)
- 代田賢太郎さん(千葉県館山市)
- 鈴木 義明さん(千葉県習志野市)
- 嶋田 洋平さん(千葉県千葉市)
- 奥村 憲嗣さん(千葉県船橋市)
- 加藤 卓さん(東京都江東区)
- 川崎悠一朗さん(東京都新宿区)
- 樽見 絵里さん(東京都新宿区)
- 中島 茂雄さん(東京都杉並区)

- 長久保樹一郎さん(東京都大田区)
- 阿片 宏光さん(東京都板橋区)
- 中川 肇さん(東京都板橋区)
- 秋山 耕さん(東京都豊島区)
- 川上 真介さん(東京都豊島区)
- 野村 大介さん(東京都墨田区)
- 沖田 将人さん(神奈川県横浜市)
- 大倉 審さん(神奈川県横浜市)
- 塚原 隆啓さん(長野県飯田市)
- 越智 洋さん(岐阜県多治見市)
- 松原 資典さん(愛知県名古屋市)
- 米倉 伸一さん(三重県津市)
- 川井 崇司さん(京都府宇治市)
- 川添 正志さん(大阪府大阪市)
- 副島 雅典さん(大阪府豊能郡豊能町)
- 松本 直樹さん(兵庫県三田市)

- 圓山 洋介さん(奈良県生駒郡三郷町)
- 松本 幹生さん(奈良県生駒市)
- 安部 孝幸さん(奈良県奈良市)
- 永井 善郎さん(鳥取県米子市)
- 馬越 晃一さん(岡山県倉敷市)
- 筒井 正幸さん(高知県香美市)
- 小島 洋さん(宮崎県宮崎市)

ありがとうございました。





▲上原亨太



▲安東呼春



▲PN えいちゃん

図書館へ行こう!

本の紹介

湯原ふれあいセンター図書室

〒717-0406 真庭市豊栄1515

TEL7-62-2100 FAX7-62-2097

開館時間 9:00~17:00

休館日 年末年始(第2・4日曜日、祝日)

今月のおすすめの本

「いえでをしたくなかったので」

ドリス・バーン／絵 ほるぷ出版／出版



白黒で描かれた、鮮やかな子どもたちの世界！リズムの良い言葉を用い、子どもたちのかわいらしい家出の様子を、温かでユーモラスな絵本にしています。

「クロックワークスリー」

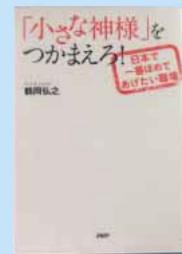
マシュー・カービー／作 講談社／出版

伝説の緑のバイオリン、考えることができる時計じかけの人形、街に伝わる宝物一。それぞれ困難を抱えた3人の子どもたちが、協力しながら無謀にも思える夢を叶えていく、スチームパンク風ファンタジー。



「小さな神様」をつかまえろ！」

鶴岡 弘之／著 PHP研究所／出版

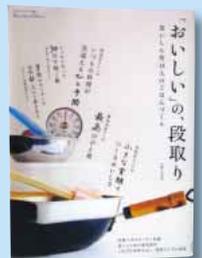


世界一のクラゲ水族館に学ぶ大逆転の秘策、商売にならないと言われた沖縄の塩専門店一。誰もが見放してしまうような逆境の中でも突破口を見出した、8つの会社・組織の物語。

「おいしい」の、段取り」

主婦と生活社／出版

いつもの料理が見違えるひと手間、狭さを味方につけるしまい方、素材をおいしくする段取りや食べる工夫…。料理上手のキッチン収納や、食いしん坊の愛用道具、これだけは外せない段取り上手の知恵を紹介します。



これからもっと気を付けます

大西天我くん(宮地)

授業で安全安心なインターネットの使い方を勉強しました。僕はゲームの攻略方法を調べるときに、インターネットを使ったことがあります。今日消費生活センターの人にいろいろ教えていただいて、使うのが少し怖くなりました。これからは、一歩間違えると危険なトラブルに巻き込まれるというのを忘れず気を付けていきたいと思います。



楽しみながら指しています

菅野聡太くん(大庭)

MIT将棋大会で大人の人たちと対局しました。強い人との対局は手応えもあって一局ずつ勉強するつもりで指しました。小学校一年生から始めた将棋は、土曜日に週一回、教室で対局したり先生の解説を聞いたりして勉強しています。今は同級生や弟も誘って教室に通っていて、相手がどんな手を指すのか考えて一局一局楽しんで勉強しています。



す。これからも、どんな人とも戦って楽しめるようになります。がんばりたいです。

取材先で、こんにちは。

真庭人

ま にわ びと

狂言は楽しいよ

浅野圭一朗くん(草加部)

狂言ってなあに？にお父さんと参加しました。狂言を観るのは今日が初めてでとても

楽しみになりました。僕はワークショップにも参加して、狂言の笑い方や泣き方、果物の食べ方を教えてもらいました。一番おもしろかったのは、笑い方の練習でした。その後、狂言のお話を観ました。嘘をついて鬼に化ける話や、男の人がお嫁さんやおばあさんにいじめられて仕返しする話は、とてもおもしろかったです。今日は、2つのお話を観ただけなので、もっと観てみたいと思いました。



ヘルシー クッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です



高野のコロコロ煮

乾物は保存のきく食材なので常備して上手に使いましょう。干しいたけのうま味で薄味でもおいしくいただけます。

材料(4人分)

- ・高野豆腐20g ・干しいたけ8g
- ・里芋80g ・ニンジン40g
- ・サヤインゲン12g
 - ・砂糖 大さじ1弱
 - ・しょうゆ 小さじ2
- ① 酒 小さじ1強
- ・みりん 小さじ1強
- ・しいたけの戻し汁 240ml

作り方

- ①高野豆腐は戻し、水気を切って1.5cm角のサイコロ状に切る。
- ②干しいたけを戻し、4つ切りにする(戻し汁は煮る時に使用)。
- ③ニンジンは乱切りにする。インゲンは3cmぐらいに切っておく。
- ④里芋は皮をむき、高野豆腐と同じぐらいの大きさに切る。
- ⑤鍋に高野豆腐、しいたけ、ニンジンと里芋を入れ、①と戻し汁を入れて煮て、材料が柔らかくなりかけたら、インゲンを加えて煮含める。

<1人分栄養価>

エネルギー62kcal たんぱく質 3.5g
脂質 1.8g 炭水化物 8.4g
カルシウム 40mg 食塩 0.5g

今月のレシピ
提供は

美甘久美子さん
(蒜山支部)



まにわ が 好きっ 読者の広場



▲ 山崎杏莉



▲ もりたなつみ



根強い人気、松の剪定教室(2月15日)

今年で4回目となる松の剪定教室(主催:久世生涯学習推進会議)が開かれました。4年前は荒れ放題だったモデルの松が、この教室で手を入れることにより、少しずつ見栄えがよくなりました。

川柳「帰る」

選:湯原川柳会 狩谷博子さん

5月号の兼題は「土」

帰るまで待てぬ電話で今どの辺	青山萌黄	上
あの峠越えて帰ると郷里へ	瀧上秀子	落合垂水
思い出とみやげかかえて帰り道	永田寿道	榎東
泣きに帰り母の笑顔に云いそびれ	若田万寿子	落合垂水
リハビリで家路に帰る夢みつ	松竹梅	上水田
捨てて来たそんな田舎に帰りたい	行本慎五	久世
成人式祝辞の本音帰って来て	水せん	久世
来てもよし帰ってもよし孫二人	木目木六	上河内
渋滞を外して帰り迷う道	沼本治国	鹿田
帰省子に母の手料理てんこ盛り	菊池千江子	本郷
雪だるま庭に残して孫帰り	由井堅史	蒜山初和
青写真帰るよ気持ちあの頃に	佐井熊弘子	美甘
田舎詰め子らの帰り荷膨らめり	小谷義孝	月田
たまさかの帰省小言も待つており	牧 俊隆	西原
帰り道ちよつと浮気な縄のれん	松尾千恵子	月田
かえりたい夢おつかけしあの日々	匿名	久世
お帰りと地酒に添えて母の味	横山とも子	久世
〈軸吟〉自転車押し話つきない帰り道	博子	



健康のススメ

肝炎ウイルス検査



お話：健康推進課 岩本 智美 保健師 図 TEL7-42-1050

もうお済みですか？ 肝炎ウイルス検査

毎年、肝がんによって大勢の人が亡くなっています。その数は全国で約3万人、岡山県で約600人にも上ります。そのうち約80%がB型肝炎、またはC型肝炎からの発症といわれています。肝がんを予防し、ご自身の健康を保つためには、ウイルス性肝炎の早期発見・早期治療がとても大切です。

ウイルス性肝炎って？

ウイルス性肝炎はA、B、C、D、E型などの肝炎ウイルスに感染することで起こり、肝臓の細胞が壊れていく病気です。中でも、B型、C型肝炎ウイルスについては、感染すると自覚症状がないまま慢性肝炎が進行してしまい、徐々に肝臓の機能が失われ、ついには肝硬変や肝がんに至る場合が多々あります。肝臓は「沈黙の臓器」ともいわれているように、肝炎にな

つてもなかなかSOSを出しません。「体がだるい」といった症状が出るころには、かなりの重症になっていることもよくあります。

検査は簡単です

感染を早期に発見し適切な健康管理や治療をすれば、完全に治したり、肝硬変や肝がんが悪化するのを防いだりすることが出来ます。肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、血液検査で分かります。真庭市でも、肝炎ウイルス検査を実施しており、実施期間や対象者、料金などは下記のとおりです。受診できる医療機関など詳しくは、4月に配布する『保健だより』をご確認ください。検査は簡単なものですから、検査を受けたことがない人や受けたかどうか覚えていない人、その結果を覚えていない人は、肝炎ウイルス検査を受けましょう。

感染が分かったら？

検査で感染していることが分かったら、時期を置かずに医療機関で肝臓の状態をチェックしてもらいましょう。必要に応じて適切な治療を受けることができ、肝硬変や肝がんへの進行を防ぐことが可能です。以前は治療が難しい人もいましたが、医療や薬の進歩により、ほとんどの人が治療可能な病気になってきました。健康を守るため、まずは医療機関に受診しましょう。

感染予防は？

B型、C型肝炎ウイルスは公衆浴場や食器の共用などの日常生活で感染することはまずありません。ですから何度もウイルス検査を受ける必要はありません。ただし、B型肝炎ウイルスは性行為によっても感染するので、注意が必要です。その他、検査や予防のことなどについて分からないことがあれば、医療機関または健康推進課にお問い合わせください。



必ず受けよう 肝炎ウイルス検査

■真庭市肝炎検査

- 期間 毎年5月1日～10月31日（休日除く）
- 対象者 次のどちらかに該当する人
 - ・40歳の人
 - ・40歳以上で、1度も検査を受けたことがない人、または過去に肝機能異常を指摘されたことのある人
- 料金 1,200円

※事前に実施医療機関に予約をしてから受診してください。
※特定健康診査、胃がんABC検診などの血液検査と同時に受けることができます。

■真庭保健所肝炎検査（※無料）

- 日時 第3火曜日の午前9時～11時（予約制）
- 連絡先 真庭保健所 TEL0867-44-2990

※市が行う肝炎検査、職場での健康診断などで受診の機会がある人は、原則そちらを優先してください。

■肝炎一次専門医療機関での検査（※無料）

県内に114ある専門医療機関（H27.2.13現在）で無料検査を実施しています。保健所にお問い合わせいただくか、岡山県のホームページをご覧ください。

岡山県 肝炎

検索



新たに植栽された杉

木質バイオマス発電 稼働に向けて

〜シリーズ最終回〜

真庭バイオマス発電所の稼働まで約1カ月。これまで関係団体の取り組みや発電所の建設状況などをお伝えしてきました。最終回である今回は真庭市としての展望など、農林振興課の綱島直彦課長に話を伺いました。

バイオマス発電で 裾野産業の活性化を

バイオマス発電所が稼働することにより、今まで用途のなかった未利用木や枝葉、製材端材などが燃料として利用されます。木材の燃料利用は、全体から見ると、ごく一部にすぎませんが、その意味は小さくありません。「木を使い切る」この事業が軌道に乗れば、森林資源を最大限に活用するという経営感覚が増大し、裾野産業の活性化が期待されているからです。とりわけ、木材の需要が高まることにより、建築用材などとして利用する林業の本流部分の活性化

へつながるものと、大きな期待を寄せています。

森林を整備することが 木材調達につながる

地域資源の活用という観点からみると、現状は、製材所が必要とする木材の半分を市外や輸入に頼っています。市内には多くの森林があります。間伐などの管理が不十分で、木材として出てくる量が少ないためです。この先ずっと、安定した量を確保していくためにも、森林の管理が必要不可欠です。費用のかかる間伐や植栽、下刈りに対する国や県の補助金がありますので、ぜひ活用してください。真庭市の発電事業では、計画に沿って適正に管理された森林から持ち込まれた未利用材については、高く買い取る仕

組みも作っています。荒れた山が、宝の山になるかもしれません。

計画した伐採で 森林資源の循環

発電所が本格的にスタートすると、いわゆるはげ山になるのではないかと心配する声もあります。皆伐により木は無くなりますが、真庭全体の森林をしっかりと管理し、切った場所には植栽または天然更新を行い、その木が生長するまで別の場所で切っていくことで、森林資源の循環を図っていきます。

地域資源を有効活用し 林業で雇用を創出

真庭市は、CLT（直交集成板）の普及、バイオマス発電所の稼働などにより、さらに全国から注目されること予想されます。森林という最大の地域資源の有効利用と循環により、林業・木材産業から興していく裾野産業を活性化したいと考えています。それが地域の雇用と所得増加を生み出す機動力となり、真庭市の発展が持続していくことにつながっていきます。

林業で雇用を増やし 持続可能な森林資源を未来へ



真庭市産業観光部農林振興課
綱島 直彦 課長



どろっと まにわ 真庭

まちの話題

2月1日、300年以上の歴史を持つ北房ぶり市が皆部商店街一帯で開催され、約2万人が訪れました。当時のしきたりに倣い、伊勢亀山藩からの「ぶり市許可伝達式」で市がスタート。歩行者天国となった会場には、ぶり小屋が設置され、観光客らは、目の前で豪快にさばかれるブリにカメラを構えるなどしていました。当日は約150匹のブリのほか、ブリの雑煮や井なども販売され、訪れた観光客らの目と舌を楽しませていました。

代官が許可状を読み上げぶり市がスタート



豪快にブリをさばく職人



行く人の目を楽しませた餅つき

工夫の一品で活性化を
ポテリカまにこうプロジェクト

1月31日、真庭高校食品科学科の2、3年生の有志8人が、久世の商店街に模擬店を出し、商品販売を通して経営や活性化について学びました。模擬店では独自開発した「イノシシらーめん」を販売。イノシシ肉を使った醤油のスープとチャーシューが特徴で約60食を完売しました。市民団体「まにワッショイ」との連携で昨年11月から進めてきたプロジェクトで、当日は地域の人らが訪れ、工夫の一品を味わいました。



イノシシらーめんを提供する高校生



かまくらキャンドルを撮影する観光客

雪原を染めるやさしい光
ひるぜん雪恋まつり

1月31日と2月1日の2日間、蒜山高原白樺の丘を会場に、ひるぜん雪恋まつりが開催されました。会場には秋田県横手市直伝のかまくら(高さ約3尺、直径約3.5尺)6基が作られ、訪れた観光客らは中に入ったり、記念写真を撮ったりしていました。また、来場者の協力で約1200基のミニかまくらを作成。夜には、そのかまくらの中に灯がともされ、会場がやさしいオレンジの光に染まっていました。

1/24 親子で楽しく雪遊び

中和冬山アドベンチャーが1月24～25日の2日間にわたり、津黒いきものふれあいの里で開催されました。岡山市などから7組の親子連れが参加。雪合戦や雪のキャンドル作りなどを親子で満喫しました。



1/30 考えよう山焼きの意味と価値

蒜山で山焼きをしている人たちの交流会が、川上コミュニティセンターで初開催されました。参加者は、山焼きが文化的な景観であるという講演を聞いたり、その歴史や現状について話し合ったりしました。



2/3 先を見据えた経営力について学ぶ

市役所本庁舎で、経営力向上セミナーが開かれました。市内の若手経営者ら40人が参加。講師の両備ホールディングス株式会社の松田敏之副社長から、先を見据えた経営力などについて学びました。



2/7 33人が盤上で熱戦繰り広げる

真庭いきいきテレビ主催の将棋大会が、久世エスパスセンターで開かれました。伊藤明日香女流初段を審判長に招き、小中学生の部、一般の部、有段者の部の3部門で参加者が棋力を競い合いました。



2/16 春の香りに包まれて

真庭市落合梅花展が、2月16～18日まで落合ショッピングセンターサンプラザで開かれました。会場には150鉢の梅が並び、買い物客らは色とりどりに咲いた梅の花を眺め一足早い春の訪れを感じていました。



狂言の基本動作を学ぶ参加者

2月8日、勝山文化往来館ひしおで、狂言つてなあに？が開かれました。狂言師の指導による基本動作を学ぶワークショップに15人が参加。姿勢、歩き方、笑い方、泣き方などを学びました。初めて狂言を体験する参加者は最初は戸惑いながらも、次第に緊張も解け、楽しんで指導を受けていました。狂言の演目が演じられることもあつて会場は満席となり、狂言師の独特な言い回しや動作に会場は笑いに包まれました。

狂言の魅力を堪能
狂言つてなあに？



歯を食いしばりながら雪上を駆ける参加者

「雪上のマラソン」と呼ばれるクロスカントリースキーマスの大会、「蒜山バサレース大会」が、2月11日に開かれました。真庭市内などから集まった約50人の参加者は、蒜山三座を望む三木ヶ原スノーパークの起伏に富んだ1周1・2kmのコースを、年齢や性別などの部門ごとに1周から7周回ってタイムを競いました。歯を食いしばりながら板を前に進める参加者に、家族らから温かい声援が送られていました。

白銀の高原駆け抜ける
蒜山バサレース大会

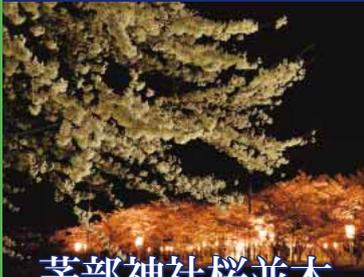
夜桜めぐりは いかが？

夜の明かりに照らされる桜は幻想的で
昼とは違った姿を見せてくれます。
山あいの夜空に浮かび上がる桜、
川面に映し出される桜、
この春、真庭で夜桜めぐりは
いかがでしょうか。

☎ 商工観光課 TEL7-42-1033



久世トンネル桜
見頃：4月上旬～中旬
点灯：開花期間中
[18:30～22:00]



茅部神社桜並木
見頃：4月下旬
点灯：開花期間中
[19:00～22:00]



美甘宿場桜
見頃：4月中旬～下旬
点灯：開花期間中
[19:00～22:00]



岩井畝の大桜
見頃：4月上旬
点灯：開花期間中
[日没～22:00]



醍醐桜
見頃：4月上旬
点灯：開花期間中
[日没～21:00]

※見頃(開花時期など)はその年によって前後しますので詳しくはお問い合わせください。



中津井雛の文化まつり

とき：3月28日(土)、29日(日) ところ：なかつい陣屋周辺

約40件の民家の軒先に、雛人形をはじめ地元文化協会による俳句や文芸作品などが飾られます。また、午後1時から、江戸時代末期の嫁入りを再現した「輿(こし)入れ道中」が行われます。

☎ なかつい陣屋 TEL0866-52-5001

水田小学校で行われた、消費生活センター出前講座の取材での出来事。インターネットの危険性など子どもたちが一生懸命勉強しているところを取材。取材を終えて帰ろうとすると、「あの、誰かに似てるって言われませんか？」と男の子。「誰に似てる？」と聞くと、「某お笑い芸人」と答えが返ってきました。インターネットには「気をつけなはれや!!」
横山

4月からの木質バイオマス発電の稼働に向け、10月からシリーズとして組合や事業所の取り組みを紹介をさせていただきましたが、今回がシリーズ最終回です。建築用の木材としては価値がなかったため、利用がほとんどなかった端材や枝葉。こうした未利用木が取引される仕組みが出来たことは地域の資源を活用する大きな変化だったのだと思います。
小山

25年前、自分の今の姿を想像していたかなあ。体型のことではありませぬ。生き方のことです。まさか真庭で暮らしているとは！市外出身なので想像だにしていませんでした。そう考えると、これから先の25年も、意外なドラマが待っているんだろうなあって思っています。真庭市の総合計画ができました。多彩な真庭。生き方の選択枝もいっぱいありそうです。江崎

まぼろしのスキッ!!
編集後記